

「クロストリジオイデス・ディフィシルトキシン核酸検出」 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび標記項目につきまして検査内容を変更させていただくこととなりましたので、ご案内申し上げます。

何卒ご了承賜りますよう、お願い申し上げます。



敬具

(記)

■ 検査項目 [2904]クロストリジオイデス・ディフィシルトキシン核酸検出

■ 変更期日 令和6年1月15日(月) 受付分より

■ 変更内容

変更箇所	新	旧
検査項目名	クロストリジオイデス・ディフィシル 毒素遺伝子検出	クロストリジオイデス・ディフィシル トキシン核酸検出
報告書項目名	Cディフィシル毒素遺伝子	CDトキシン核酸検出
基準値	検出せず	陰性(-)
所要日数	3~4日	2~4日
最終委託先	02. LSI メディエンス	11. シー・アール・シー総合研究所
容器	18. CD毒素遺伝子検出用容器 	64. CDトキシン核酸検出用容器 

※1. 必ず専用検体としてご提出ください。

※2. コンタミネーション防止などのため、検体採取後は容器を開栓しないでください。

※3. Toxin B 遺伝子、Binary toxin 遺伝子、変異型 tedC 遺伝子の全てが検出された場合に、027 型様株と判定されます。

■ 参考文献

吉澤定子: 小児内科 44, (7), 1145, 2012.

日本臨床微生物学会: Clostridium difficile 毒素遺伝子検査を踏まえた検査アルゴリズム, 2017.

以上

No. 23-26